

ふるさと・夢つむぎ
ネットワーク

夢つむぎ通信

Vol.5

平成30年10月発行

農村ビジネス 講演・視察会を開催!!

講演・視察を通して、三里の自然を守り住民が楽しく、豊かに暮らして行く為、かかわる人たちが、どう考えどう行動に移していくか（独自性）のヒントをもらいます。

講師

お百笑さん（武雄市若木町）代表・大古場美由紀さん

日時・場所

- 1回目 10月23日（火）19時～21時 三里支館・和室
2回目 11月11日（日）14時～16時 視察（武雄市若木町）お百笑さん
3回目 11月27日（火）19時～21時 三里支館・和室

対象者

ふるさと・夢つむぎネットワーク会員
及び、三里のまちづくり協議会のメンバー
三里住民、三里に関心のある方

※トリカイ人づくり応援基金の助成金を活用した事業です。



会員&ボランティアを募集中!!

【内容】

- ・体験イベントスタッフ
- ・梅林・オリーブ畑の草刈り
- ・森林の整備など

【連絡先】

事務所：小城市三日月町久米 1759-2
FAX：0952-72-3566

※内容については、お問い合わせください

ボランティア 体験談

佐賀県立牛津高等学校 家庭クラブ

本校生徒全員が加盟している家庭クラブでは、地域のご支援に対する恩返しをしたい、もっと地域を活性化させていきたいと考え、平成27年度から夢つむぎネットワーク様の活動に参加させていただいています。加工済みの梅ジャムを使った商品開発を中心に行い、先輩方が「梅ロンパン」や「梅ブッセ」を考案しました。この2つは地元の企業様のご協力を得て商品化にこぎつけ、現在も小城市内のイベントなどで販売させていただいています。

昨年年度は、牛尾山の現状を知ることができ、その後は実際に牛尾梅林に出向いて除草作業などの環境整備ボランティアにも取り組んでいます。慣れない作業ではありましたが、目に見えて梅林が整備されていくことに達成感を感じることができました。また、食物が私たちの手に届くまでには多くの過程があることに気づき、考えさせられることが多くありました。現在は4つの学科がそれぞれの専門性をいかし、牛尾山で収穫したものを生かした活動の研究や商品開発を行っています。

たくさんのひと・ものと出会う機会を与えていただいたことに感謝しながら、活動を継続していきたいと考えています。

たくさんの方々と出会う機会を与えていただいたことに感謝しながら、活動を継続していきたいと考えています。



各学科の特色をいかした活動状況



【生活経営科】 牛尾梅林の梅やオリーブを使った石けんの開発に取り組んでいます。生活経営科が以前から行っている手浴やハンドマッサージと組み合わせ、地域の方に安全に楽しんでもらう方法はないかと検討しています。

【服飾デザイン科】 牛尾梅林の梅の枝や幹の皮を使って染色を行っており、ストール、ポーチ、バッグなどの小物を製作し、文化祭や手作り市で販売しています。ブックカバー、ランチョンマットはふるさと納税の返礼品にもなっています。



【フードデザイン科】 牛尾梅林で収穫された梅の商品開発に向けて梅の品種や工法を調査し、適した糖度の検討を重ねて青梅ジャムのレシピを考案しました。今後は商品化を実現するために研究を継続しています。

【食品調理科】 牛尾梅林のオリーブや梅を使って、参加者とともに作って食べる「梅ジャムピザ」や「梅ステーキソース」のレシピを考案しています。最初に考案した「梅ロンパン」は、引き続き現在も地域イベントで販売を行っています。

ふるさと・夢つむぎネットワーク 事務所：小城市三日月町久米 1759-2
携帯番号：090-2581-3738 FAX：0952-72-3566（情報誌編集：野口・今泉・原田・西岡・生田）
ホームページ：<https://yumetsumugi-network.jimdo.com/>
Facebook：<https://www.facebook.com/ogiyumetsumugi/>